文化祭の常識を打ち破る校外での開催

第30回仁高祭～彩能～

10月5日、にかほっと特設会場で仁高祭が行われました。気軽に来てもらえるよう仁賀保高校史上初にかほっとでの開催となった学校祭は地域の人で大賑わい。生徒たちは日々の躍動感あふれる活動の成果を発表し会場を盛り上げたほか、模擬店などでは来場者をもてなし楽しませ、第30回のアニバーサリーにふさわしい学校祭となりました。

▲模擬店には今話題の食べ物や飲み物が並びました

笑顔のスポーツ教室

にかほ市障がい者スポーツ教室

10月2日、象潟体育館で障がい者スポーツ教室が開催されました。この日はボッチャと卓球バレーの2種目が行われ、日頃体を動かすことが少ない在宅の障がい者が運動をとおして体力の維持管理を図りながら交流しました。どちらも普段あまり聞き慣れない競技ですが、意外と奥が深く、ボールを追いながら一喜一憂する姿が見られました。

▲反射神経が求められるハイスピード競技“卓球バレー”

日本生まれのカクテル「雪国」の秘話

映画「YUKIGUNI（ゆきぐに）」上映

10月5日、仁賀保勤労青少年ホームで映画「YUKIGUNI」が上映されました。これはカクテル「雪国」の創作者である酒田市の井山計一さんの半生を描いたドキュメンタリー映画で、当市のカクテルジロー・秋田治郎さん（平沢）も出演、井山さんとの出会いも描かれています。上映後のトークショーでは、監督や秋田さんが映画への想いを語られました。

▲トークショーの様子。左から渡辺監督、秋田さん

年に一度の、いちじく大祭典

いちじくいち

10月5、6日の2日間にわたり、旧上郷小学校で恒例のいちじくいちが開催されました。年々、注目が集まるマルシェイベントは、今年も例年を超す大行列のなか午前11時いよいよオープン。お目当ての生食いちじくを求める客と、飲食店や雑貨屋の利用客で体育館や教室はたちまち埋め尽くされ、廃校だった学び舎に笑顔と活気が戻ってきました。

▲由利本荘市から来た女の子。いちじくをパクリ♪（写真：右上）

健康課題を解決し、元気なまちへ

にかほ市と大塚製薬株式会社との健康づくりの増進に関する包括的連携協定締結調印式

9月25日、オロナミンCやポカリスエットで有名な大塚製薬株式会社との調印式が行われました。同協定では、スポーツを通じた健康づくりや食育を通じた教育振興、熱中症対策など7項目にわたり包括的な連携が図られます。吉田雅郎仙台支店長は、「多様化する健康課題を解決するため行政と協力していきたい」と協定への意気込みを話されました。

▲大塚製薬株式会社・吉田仙台支店長（写真：右）と市川市長

夫婦そろっての8020も

令和元年度8020いい歯の表彰

9月24日、由利本荘保健所で令和元年度8020いい歯の表彰が行われました。これは、80歳以上で自分の歯が20本以上ある方を表彰し、歯の健康を維持して健康に食べることの重要性を啓発することを目的に行われています。この日、本市からは5人の方が表彰され、山田実さん・紀子さんは夫婦そろっての受賞となりました。

▲左から三浦仲子さん、土田吉幸さん、澁谷仙二さん、山田紀子さん・実さん

社会人野球チームが園児とふれあう

野球教室

10月2日、にかほ保育園でＴＤＫ硬式野球部による野球教室が行われました。幼いころから野球の楽しさを知ってもらおうと行われた当教室。園児たちは軟らかいボールを使い選手たちとキャッチボールをしたり、コーンの上に置かれたボールを打ったりして楽しく体を動かし雲一つない青空の下、選手たちとふれあいました。

▲選手たちとハイタッチをして教室を閉じました

白瀬の夢と受け継がれる意思

阿部雅龍さんの南極点到達を応援する市民の集い

10月1日、金浦公民館で冒険家・阿部雅龍氏の南極点到達を応援する市民の集いが行われました。世界を股にかけ数々の冒険を達成してきた阿部氏は今回、自身の最終目標である白瀬ルートでの南極点到達を目指します。「白瀬の夢を成就させたい、意思は受け継がれることを証明したい」との想いを胸に、最大かつ最難関の挑戦が始まります。

▲超神ネイガー、そしてスノーファイターNOBUも激励に駆け付ける